

『ジオパークと大地の恵み展』リニューアルオープン！



巨大噴火で形成された洞爺カルデラの上空から、噴火湾沿岸の海底まで、より深く・楽しく洞爺湖を知っていただく場所として、『ジオパークと大地の恵み展』がリニューアルしました。

身近な場所でありながら、見る事ができなかった風景の数々を写真パネルや動画でご覧いただけます。

2019年に洞爺湖北岸の湖底で再発見・初映像化された巨大な沈木の調査結果も公開しています。ぜひお立ち寄りください。



場 所 洞爺湖町洞爺湖温泉 142 番地
洞爺湖観光情報センター 3階
開館時間 9:00~17:00 【入館無料】
閉館日 12/31-1/3

※緊急事態宣言の発令等により、予告なく休館する場合があります

担 当 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

日本ジオパークに新規認定 土佐清水ジオパーク 誕生！

2021年9月、日本ジオパークに新しい仲間が誕生しました。高知県土佐清水市の「土佐清水ジオパーク」です。四国西南端に位置し、日本海拡大期の激動の時代を記録した「竜串（たつくし）海岸」や、マグマの活動が作り出した「足摺（あしずり）岬」が有名な見どころ。『一黒潮と共に生きるー漁師が生まれる大地の物語』がテーマの地域です。

日本のジオパークは、土佐清水ジオパークを含め、44地域となりました。



竜串海岸 たつくしかいがん

1700 万年前、日本列島が形成された頃に浅い海で堆積した砂や泥の地層で、当時の地震や津波など激動の時代の痕跡を残している。



足摺岬 あしずりみさき

四国最南端の岬。白い断崖はマグマが冷えて固まった花崗岩。この高まりは海中まで続いていて、黒潮とぶつかることで好漁場となっている。



宗田節

江戸時代に紀州から伝わり、品質日本一を誇った鯉節をルーツに持つ。メジカと呼ばれるソウダガツオを原料にし、コクのある深い味わいが特徴。